

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-149992

(43) Date of publication of application : 24.05.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-342805

(71)Applicant : **FUJITSU LTD**

(22) Date of filing : **10.11.2000**

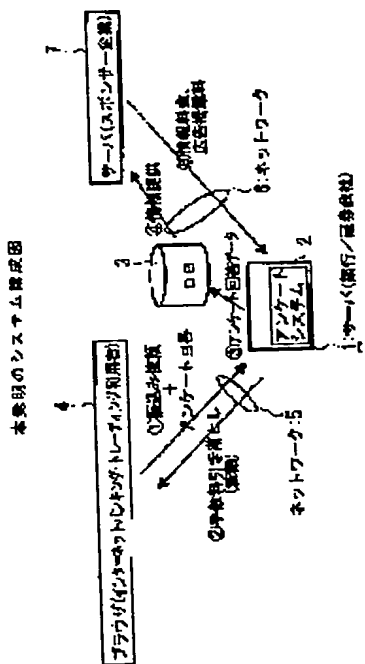
(72)Inventor : **KATO KOICHI**

(54) FEE REDUCING METHOD AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a fee reducing method for reducing a fee and a recording medium, allowing efficient collection of personal information by reducing the fee if selecting a questionnaire during home banking or trading.

SOLUTION: The fee reducing method comprises the step of displaying the fee and the questionnaire during requesting procedures, the step of inputting or selecting contents of the displayed questionnaire, the step of determining the reduction of the fee or the rate of reduction on the basis of the input or selected questionnaire and the step of calculating the fee after reduction on the basis of the determined reduction or rate of the reduction, and the recording medium.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-149992
(P2002-149992A)

(43)公開日 平成14年5月24日 (2002.5.24)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	2 3 4	G 0 6 F 17/60	2 3 4 Z 5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C 5 B 0 5 5
	1 5 2		1 5 2
	2 1 0		2 1 0
	2 3 2		2 3 2

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 8 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-342805(P2000-342805)

(22)出願日 平成12年11月10日 (2000. 11. 10)

(71)出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号

(72)発明者 加藤 勉一

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(74)代理人 100089141

弁理士 岡田 守弘

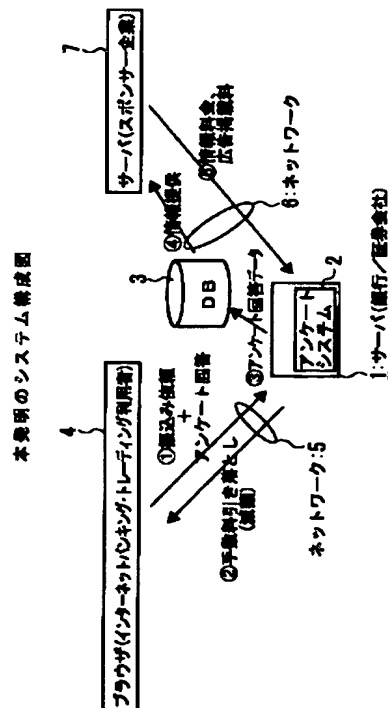
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 手数料減額方法および記録媒体

(57)【要約】

【課題】 本発明は、手数料を減額する手数料減額方法および記録媒体に関し、ホームバンキングやトレーディングなどをするときにアンケート選択すると手数料を減額して個人情報の効率的な収集を実現することを目的とする。

【解決手段】 処理依頼したときの手数料およびアンケートを表示するステップと、表示されたアンケートの内容について入力あるいは選択するステップと、入力あるいは選択されたアンケートをもとに手数料の減額あるいは減額割合を決定するステップと、決定された減額あるいは減額割合をもとに、減額後の手数料を算出するステップとを有する手数料減額方法および記録媒体である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】手数料を減額する手数料減額方法において、
アンケートを表示するステップと、
上記表示されたアンケートの内容について入力あるいは選択するステップと、
上記入力あるいは選択されたアンケートをもとに、手数料の減額あるいは減額割合を決定するステップと、
上記決定された減額あるいは減額割合をもとに、減額後の手数料を算出するステップとを有する手数料減額方法。
【請求項2】上記表示されたアンケートについて入力あるいは選択する代わりに、アンケート一覧から任意のアンケートを選択して表示されたアンケートの内容について入力あるいは選択するステップを有する請求項1記載の手数料減額方法。
【請求項3】上記アンケートの内容の履歴を保存し、未選択のアンケートのみ選択して表示可能にする請求項1あるいは請求項2記載の手数料減額方法。
【請求項4】上記アンケートの内容に応じて減額あるいは減額割合を設定したテーブルを設け、
上記入力あるいは選択されたアンケートについて上記テーブル中のアンケートに対応する減額あるいは減額割合を取り出して、減額後の手数料を算出する請求項1から請求項3のいずれかに記載の手数料減額方法。
【請求項5】アンケートを表示する手段と、
上記表示されたアンケートの内容について入力あるいは選択する手段と、
上記入力あるいは選択されたアンケートをもとに、手数料の減額あるいは減額割合を決定する手段と、
上記決定された減額あるいは減額割合をもとに、減額後の手数料を算出する手段として機能させるプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、手数料を減額する手数料減額方法および記録媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、インターネットバンキングやトレーディングを行うホームページの画面をユーザがパソコンのブラウザの画面上に表示し、ユーザはユーザIDおよびパスワードを入力して自身のページを表示させ、各種バンキングやトレーディングを行っている。また、ホームページなどの画面の左端や右端などにスポンサー企業の広告が表示されていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述したように、従来のインターネットなどのホームページの画面上には、バンキングやトレーディングを行うことと、スポンサー企業の宣伝を掲載して当該宣伝の部分をクリックすると当該スポンサー企業のホームページにジャンプしてアンケ

ートに回答したら景品を贈呈するという程度のものであり、両者が別々に管理されており、ユーザにとってメリットが乏しく、一方、スポンサー企業にとってはアンケートなどしてユーザ個人情報を効率的に収集し得ないという問題があった。

【0004】本発明は、これらの問題を解決するため、ホームバンキングやトレーディングなどをするときアンケート選択すると手数料を減額して個人情報の効率的な収集を実現することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】図1を参照して課題を解決するための手段を説明する。図1において、サーバ1は、銀行や証券会社などの各種サービスを提供するサーバであって、ここでは、アンケートシステム2などから構成されるものである。

【0006】アンケートシステム2は、アンケートに答えると手数料を減額したりなどするものである。ブラウザ4は、ネットワーク5を介して接続した顧客のパソコン上で動作するブラウザである。

【0007】次に、動作を説明する。サーバ1を構成するアンケートシステム2が顧客のブラウザ4上に画面を表示させ、ブラウザ4の画面上に表示させた各種サービス内容と併せて表示させアンケートの内容について顧客が入力あるいは選択すると、入力あるいは選択されたアンケートをもとに、サービスに対する手数料の減額あるいは減額割合を決定し、決定された減額あるいは減額割合をもとに、減額後の手数料を算出して表示などするようにしている。

【0008】この際、表示されたアンケートについて入力あるいは選択する代わりに、アンケート一覧から任意のアンケートを選択して表示されたアンケートの内容について入力あるいは選択するようにしている。また、アンケートの内容の履歴を保存し、未選択のアンケートのみ選択して表示し、この中から選択させるようにしている。

【0009】また、アンケートの内容に応じて減額あるいは減額割合を設定したテーブルを設け、入力あるいは選択されたアンケートについてテーブル中のアンケートに対応する減額あるいは減額割合を取り出して、減額後の手数料を算出するようにしている。

【0010】従って、ホームバンキングやトレーディングなどをするときアンケート選択すると手数料を減額して個人情報の効率的な収集を実現することが可能となる。

【0011】

【発明の実施の形態】次に、図1から図6を用いて本発明の実施の形態および動作を順次詳細に説明する。図1は、本発明のシステム構成図を示す。

【0012】図1において、サーバ1は、プログラムに従い各種処理を行うものであって、ここでは、銀行や証

券会社などの各種サービスを提供するサーバであり、アンケートシステム2などから構成されるものである。アンケートシステム2は、各種サービスを提供するときに支払う必要のある手数料について、アンケートに答えると手数料を減額したりなどするものである(図2から図6を用いて後述する)。

【0013】ブラウザ4は、顧客がパソコンなどにインストールして起動し、ネットワーク5を介してサーバ1に接続し、ホームページをダウンロードして表示したりなどするものである。ネットワーク5は、顧客のブラウザ4とサーバ1とを接続して相互にデータの授受を行うためのものであって、インターネットなどのネットワークである。

【0014】DB(データベース)3は、サーバ1のアンケートシステム2が収集したアンケート内容(顧客の個人情報、動向情報)などを蓄積するものである。ネットワーク6は、サーバ1と、スポンサ企業のサーバ7とを接続して相互にデータの授受を行うネットワークである。

【0015】次に、図1中の■から■の順番に全体の動作を説明する。図1において、■は、顧客がブラウザからネットワーク5を介してサーバ1に接続し、ホームページなどをダウンロードして自己の画面に表示し、例えば銀行の振込み依頼を行うと共に、同じ画面上にあるアンケートを選択してアンケート回答する。

【0016】■は、■で顧客がアンケート回答したことで手数料が減額されて引き落とされる。■は、■の顧客からのアンケート回答がDB3にアンケート回答データとして蓄積する。

【0017】■は、DB3に蓄積された顧客からのアンケート回答データがスポンサ企業のサーバ7にネットワーク6を介して送信する。■は、■でアンケート回答データを送信したことに対応して、スポンサ企業のサーバ7から情報料金、広告掲載料が送金され、サーバ1が受け取る。

【0018】以上のように、サーバ1で銀行や証券業務でサービスを提供したときに発生する手数料について、同じページに表示されているアンケートに顧客が回答すると、手数料を減額して顧客の口座などから引き落とすと共に、アンケート回答データをスポンサ企業のサーバ7に送信し、情報料金および広告掲載料をサーバ1が受け取ることが可能となる。以下順次詳細に説明する。

【0019】次に、図2のフローチャートの順番に図1の構成の動作を詳細に説明する。図2は、本発明の動作説明フローチャートを示す。図2において、S1は、終了か判断する。これは、後述する図3の(a)の顧客がサーバ1からダウンロードしてブラウザ4で表示した画面上で、終了を選択したか判断する。YESの場合には、終了する。NOの場合には、S2に進む。

【0020】S2は、サービスメニューの表示を行う。

これは、後述する図3の(a)の画面上で顧客がユーザID、パスワードを入力して顧客の認証がOKとなったときに、図3の(b)の画面(サービスメニュー画面)を表示する。S3は、サービス処理を行う。これは、S2で表示された例えば図3の(b)の画面上で振込・振替を選択して図3の(c)の画面を表示させ、この画面上で必要事項を入力してサービス依頼(ここでは、振込み依頼)を行うと、サーバ1が依頼を受け付ける。

【0021】S4は、手数料が発生か判断する。YESの場合には、S5に進む。NOの場合には、S1に戻る。S5は、アンケートマスタ13、回答履歴テーブル12をマッチングし未回答のアンケートIDを抽出する。これは、後述する図5の(c)のアンケートマスタ13を参照してアンケートIDを取りだし、図5の(b)などの回答履歴テーブル12中の回答済みのアンケートIDを除き、未回答のアンケートIDのみを抽出する。これは、回答済みのアンケートについて、2回目以降の手数料の減額の対象としないためである。

【0022】S6は、未回答のアンケートIDがありか判断する。YESの場合には、S7に進む。NOの場合には、S1に戻る。S7は、未回答のアンケートの表示を行う。これは、例えば図4の(d)に示すように、画面の下段に未回答のアンケート一覧を表示する。

【0023】S8は、アンケート回答するか判断する。これは、顧客が図7で表示された図4の(d)の画面の下段に示すアンケート一覧を見て回答するか判断する。YESの場合には、顧客が図4の(d)の画面上の下段のアンケート一覧から抽出した、アンケート番号の入力欄に番号を入力したので、S9に進む。

【0024】S9は、アンケート画面からアンケート回答したか判断する。これは、後述する図4の(e)のアンケート画面を表示し、当該アンケート画面に入力して確認ボタンを押下などしてアンケート回答したか判断する。YESの場合には、S10に進む。NOの場合には、S1に戻る。

【0025】S10は、扱い金額の抽出、およびアンケート回答履歴の更新を行う。これは、S3でサービス依頼したサービスの手数料を抽出、および回答履歴テーブル12に今回の回答したアンケートIDを登録して記録する。S11は、減額テーブル15を参照して減額を決定する。

【0026】S12は、元の手数料から減額する。これは、S3でサービス処理を受け付けたサービスの手数料から、S11で決定したアンケート回答したときの減額を引き算して減額後の手数料を算出し、サービスデータテーブル16に登録する。そして、顧客の口座などから減額後の手数料を引き落とすと共に、振込みなどのサービスを実行する。そして、S1に戻る。

【0027】以上によって、顧客がパソコンなどを操作してブラウザ4からネットワーク5を介してサーバ1に

接続し、ホームページや所定のページの画面をダウンロードしてブラウザ4の画面上に表示し、サービス依頼（例えば振込み依頼など）すると共に同一画面上に表示されているアンケートに回答すると手数料を減額してサービスを提供すると共に、アンケート結果をスポンサの企業のサーバ7に転送およびスポンサ企業のサーバ7から情報料と広告手数料を受け取る。これらにより、サービス提供するホームページ上で顧客に直接にアンケート回答すれば手数料を減額してアンケート回答のメリットを直接かつリアルタイムに与えると共にスポンサー企業には実際にサービス依頼した顧客のアンケート結果を取得して転送し、スポンサー企業からは情報料と広告掲載料をサーバ1側が受け取り、3者に効率的にメリットを与えることが可能となる。

【0028】図3および図4は、本発明の画面例を示す。図3の(a)は、初期画面の例を示す。この初期画面は、図1で顧客がブラウザ4を使ってネットワーク5を介してサーバ1にアクセスしたホームページをダウンロードして当該ブラウザの画面に表示した例であって、ここでは、図示の下記の情報および入力欄を設けたものである。

【0029】〇〇インターネットバンキング
ユーザIDとパスワードを入力してください。

ユーザID: XXXXX

パスワード: XXXXX

ここで、ユーザIDおよびパスワードは、当該顧客が〇〇インターネットバンキングの会員登録したときに付与されたユーザIDおよびパスワードであって、これら両者を入力してサーバ1に送信し、サーバ1が図5の

(a)のサービスデータテーブル11を参照して当該顧客の認証を行う。OKとなれば、次の図3の(b)の画面を表示させる。

【0030】図3の(b)は、処理選択画面の例を示す。これは、図3の(a)で顧客が認証を受けてOKとなったときに表示される処理選択画面（サービス商品の選択画面）の例である。ここでは、顧客名（富士通 太郎）、前回のご利用時間、下段にサービスメニュー一覧が表示されている。このサービスメニュー一覧からここでは、振込・振替を選択すると、図3の(c)の処理入力画面（振込）に遷移する。

【0031】図3の(c)は、処理入力画面（振込）の例を示す。図示の処理入力画面では、振込を行うために必要な

- ・ 出金口座：
- ・ 入金口座：
- ・ 金額：
- ・ 振込指定日：

を入力して指定し、振込ボタンを押下すると振込依頼を図1のサーバ1に送信して依頼すると、図3の(d)の画面に遷移する（図3の(d)の画面（ページ）がサーバ

1からブラウザ4にダウンロードされて表示され、遷移する）。

【0032】図4の(d)は、処理確認／アンケート画面の例を示す。ここでは、

・ 上段にサービス処理依頼内容（ここでは、振込であるので、出金口座、入金口座、振込金額、手数料、振込指定日など）が表示され、

・ 下段にアンケート一覧が表示される。

【0033】ここで、アンケートに回答しない、を選択すれば、図示の手数料で即時にサービス依頼をサーバ1に通知して実行させることができる。一方、手数料を減額したい場合には、下段のアンケート番号を入力する欄に、回答するアンケート番号を入力すると、図4の(e)の画面に遷移する（図4の(e)の画面（ページ）がサーバ1からブラウザ4にダウンロードされて表示され、遷移する）。

【0034】図4の(e)は、アンケート画面の例を示す。アンケート画面は、図示のように、アンケートの質問と、その回答欄（複数の中から選択するもの、あるいは住所、氏名などを入力する欄があるものなどがある）があるので、コメントに従い入力して確認ボタンを押下し、確認画面が表示されたときにアンケート回答内容を確認してOKボタンを押下し、サーバ1にアンケート回答を送信する。そして、図示しないが、アンケート回答した場合には、手数料が減額されて表示され、顧客の口座などから引き落とされる。

【0035】図5および図6は、本発明のテーブル／マスタ例を示す。図5の(a)は、サービスデータテーブルの例を示す。サービスデータテーブル11は、利用者IDに対応づけて図示の下記の情報を登録して管理するものである。

【0036】・利用者ID：

・パスワード：

・メールアドレス：

・出金口座情報：

・銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人など：

・入金口座除法：

・銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人など：

40 ど：

・振込金額：

・振込指定日：

・手数料：

・アンケートID：

・値引値：

・その他：

以上のように、サービスデータテーブル11を設けて会員（顧客）の個人情報を図示のように登録し、ログインのときに本人確認したり、出金口座情報や入金口座情報を確認したりなどし、安全、確実にサービスを提供する

50

7

ことが可能となる。

【0037】図5の(b)は、回答履歴テーブルの例を示す。回答履歴テーブル12は、利用者IDに対応づけて図示の下記の情報を登録して管理するものである。

- ・利用者ID：
- ・回答済アンケートID：
- ・回答日：
- ・その他：

以上のように、回答履歴テーブル12を設けて会員(顧客)のアンケート回答済みのアンケートIDと回答日を管理することにより、同一のアンケートIDに続けて回答して手数料の減額を受けてしまい、スポンサー企業に新しい顧客情報が入らない弊害を防止することが可能となる(図2のS6からS8のYES、および対応する明細書の説明参照)。回答日は、所定期間(例えばスポンサー企業が流行に左右され易いサービスの場合には、前回の回答日から比較的短い期間を経過したときに当該エントリを削除して顧客に手数料の減額を許可、あるいは所定期間を経過したときに手数料の減額を許可するようにして回答日を最新に更新する)が、経過したかどうかの判断に用いる。

【0038】図5の(c)は、アンケートマスタの例を示す。アンケートマスタ13は、アンケートIDに対応づけて図示の下記の情報を登録して管理するものである。

- ・アンケートID：
- ・アンケート内容：
- ・割引額：
- ・アンケート画面名：
- ・その他：

以上のように、アンケートマスタ13を設けてアンケートIDに対応づけてアンケート内容、割引率などを登録して管理することにより、アンケート一覧を表示して顧客から選択して任意のアンケートに回答できると共に、アンケート回答したアンケートIDを既述した図5の(b)の回答履歴テーブル12に登録して会員が連続してアンケート回答して手数料の減額を受け、有意なアンケート回答が得られないのに手数料の減額のみしてしまう事態を防止などすることが可能となると共に、多数のスポンサー企業のアンケートをまとめて管理することが可能となる。

【0039】図6の(d)は、回答履歴テーブル(アンケート回答後)を示す。図示の回答履歴テーブル12は、既述した図5の(b)の回答履歴テーブル12に対して、■の利用者ID=yamadaがアンケートID=123に、2000 9 11に回答した場合に登録されたものである。

【0040】図6の(e)は、減額テーブルの例を示す。減額テーブル15には、

- ・上段の絶対値で減額を決める場合には、扱い金額が大中小に応じて減額(割引率)が500円、200円、100円と小さくなる例を示す。
- ・下段の相対値で減額を決める場合には、扱い金額が大中小に応じて減額(割引率)が50%、30%、10%と小さくなる例を示す。

【0041】以上のように、減額テーブル15を設けてサービスの種別に応じて減額あるいは減額率を適宜任意に設定し、サービスの種別に応じて適切な減額を行うことが可能となる。図6の(f)は、サービスデータテーブル(アンケート回答による手数料値引き後)を示す。図示の2エントリでは、右端にそれぞれのサービス内容に応じてアンケート回答した後に減額した減額値を既述した図6の(e)の減額テーブル15を参照して決定し、決定した減額値が保存されている。

【0042】以上のように、サービス処理の内容とその減額値を保存し、顧客の口座などから減額後の手数料を引き落としたりなどすることが可能となると共に、顧客からの手数料の問い合わせに応じて随時、回答することが可能となる。

【0043】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、ホームバンキングやトレーディングなどをするとときにアンケート選択すると手数料を減額して個人情報の効率的な収集を実現することが可能となると共に、スポンサー企業にとってはサービスの提供を求めた顧客から直接にアンケート回答情報を取得でき、しかも、サーバ1出サービスを提供する側ではスポンサー企業から情報料と広告掲載料を聴取でき、サービスの提供の手数料を減額して顧客にサービスすることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のシステム構成図である。

【図2】本発明の動作説明フローチャートである。

【図3】本発明の画面例(その1)である。

【図4】本発明の画面例(その2)である。

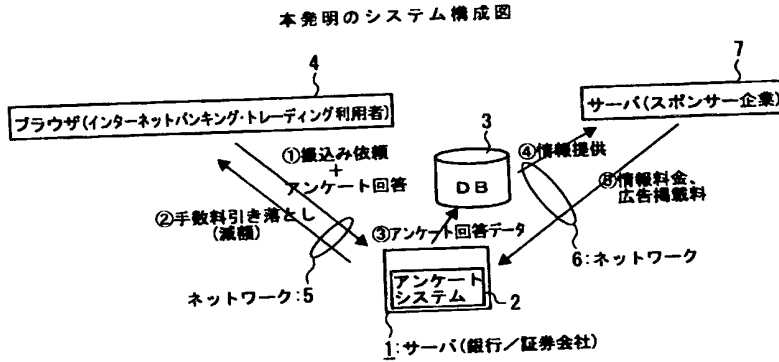
【図5】本発明のテーブル/マスタ例(その1)である。

【図6】本発明のテーブル/マスタ例(その2)である。

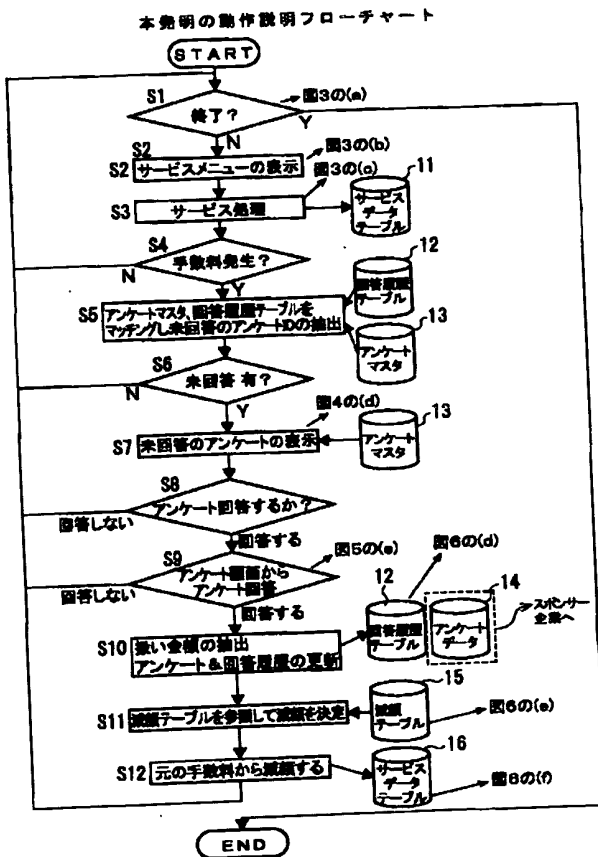
【符号の説明】

- 1、7：サーバ
- 2：アンケートシステム
- 3：DB(データベース)
- 4：ブラウザ
- 5、6：ネットワーク

【図1】



【図2】



【図3】

本発明の画面例(その1)

(a) 初期画面

〇〇インターネットバンキング

ユーザーIDとパスワードを入力してください。

ユーザーID :

パスワード :

(b) 処理選択画面

〇〇インターネットバンキング

富士通 太郎様

前日のご利用時間は、2000年9月1日 10:15です。

- 預金口座または入出金の開示
- 公共料金口座振替
- 振込・振替
- 住所変更
- 振込・振替結果開示
- 積立預金
- 振込・振替予約取消

(c) 処理入力画面

〇〇インターネットバンキング

振込(ご出金口座指定)

ご出金の口座を指定して下さい。

ご入金口座を指定して下さい。

振込金額と振込指定日を入力して下さい。

金額 : 振込指定日 :

【図4】

本発明の画面例(その2)

(d) 処理画面/アンケート一覧画面

〇〇インターネットバンキング

ご出金口座
☐ 〇〇支店 普通 1234567 ｼｼﾞｳ 知ｵ

ご入金口座
☐ 銀行 ☐ $\Delta\Delta$ 支店 普通 7854321 ｼｼﾞｳ ｵﾊｵ

振込金額 振込予定日
 金額 : 100,000円
 手数料 : 200円
 合計 : 100,200円

下記の、スポンサー企業のアンケートに回答すると
 手数料が減額されます。行いますか?

☐ アンケートへ

123. 自家用車の所有状況について(〇×自動車株式会社)
 (手数料:200円減額)
 Q. アンケートに回答しない

アンケート番号を入力

(e) アンケート画面

このアンケートに回答いただきますと、
 手数料:200円減額させていただきます。

●自家用車の所有状況について(〇×自動車株式会社)

1. あなたは、車をお持ちですか?

☐ はい ☐ いいえ

2. あなたは、〇〇についてどう思いますか?

住所
 氏名
 TEL

中止をクリックすると、アンケートを回答いただいたことにはならず、
 ご依頼の振込処理は行いますが、手数料の減額は行いません。

【図5】

本発明のテーブル/マスタ例(その1)

(a) サービスデータテーブル

11

利用者ID	ID	パスワード	出金口座情報		入金口座情報		振込金額	振込予定日	手数料	アンケートID	回答日
			口座番号	銀行名	口座番号	口座名義人					
kurto	123	kurto@abc.com	普通 1234567	〇×銀行	$\Delta\Delta$ 支店 7854321	ｼｼﾞｳ ｵﾊｵ	100,000	2000 9 14	200		
germado	456	germado@def.com	普通 2345678	〇〇銀行	〇〇支店 9876543	ｼｼﾞｳ ｲﾅｲﾅ	200,000	2000 9 15	200		
.											
.											
.											
.											
.											

(b) 回答履歴テーブル

12

利用者ID	回答済アンケートID	回答日
.		
.		
kurto	124	2000 9 11
kurto	125	2000 9 11
.		
.		

(c) アンケートマスタ

13

アンケートID	アンケート内容	割引額	割引率	アンケート画面名
.				
123	自家用車の所有状況について	200円	-	A.htm
124	あなたのライフスタイルについて	200円	-	B.htm
125について	-	30%	C.htm
126	$\Delta\Delta$ について	-	50%	D.htm
.				
.				

(d) 回答履歴テーブル(アンケート回答数)

(d) 回答履歴テーブル(アンケート回答数)

利用者ID	回答済アンケートID	回答日
-		
-		
kato	124	2000 9 11
kato	125	2000 9 11
① → yamada	123	2000 9 11

(●) 減価率テーブル 15

	新しい金額	減価率(%)
絶対値	大	500円
	中	200円
	小	100円
相対値	大	50%
	中	30%
	小	10%

[illegible]

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

3 3 2

F I

G 0 6 F 17/60

テーマコード(参考)

3 2 4

3 3 2

Fターム(参考) 5B049 BB46 BB47 BB49 CC02 CC05
CC08 CC36 DD01 EE01 EE02
FF03 FF04 GG04 GG07 GG09
5B055 BB20 CB09 CC05 CC10 EE02
EE04 EE05 EE21 EE27 FA01
FA08 FB03 PA02 PA34 PA37
PA38